

いけ！ネット通信



2014年10月

いけ！ネット連絡会

はじめに

高齢者人口が急速に増加する我が国では、公的医療保険制度と公的介護保険制度を2本柱にして医療と介護のサービスが提供されています。公的医療保険制度は昭和36年に始まりましたが、公的介護保険制度は39年後の平成12年4月に開始されました。この39年間で医療・産業・環境などの科学的技術が進歩し、経済が発展し、日本人の生活様式も一変しました。中でも注目すべきは平均寿命の急激な伸びと高齢者人口の増加です。平均寿命は男性が約17年延びて約78歳、女性が約15年延びて約84歳、高齢者人口は約7%から約20%と急激に増加しています（平成25年には平均寿命が男性約80歳、女性約86歳、高齢者人口は約25%）。この高齢者人口の急速な増加が我が国で公的介護保険制度が導入された最大の理由です。もちろん制度ができてはすべてが順調にいかないのが世の常で、例えば、医療と介護にかかる財政的負担・人的負担が大きな社会問題になっています。

とは言っても、医療と介護の実際の現場では、関係する多職種が限られた資源の中で知恵を出し、連携し協力し合って、1つ1つの課題を乗り越えていくしかありません。そこで平成19年に有志が集まって、藤井寺市に誕生したのが「いけ！ネット連絡会」です。

いけ！ネット連絡会

正式名称は「医療・ケアマネネットワーク連絡会」ですが、略称は頭文字を取って「いけ！ネット連絡会」です。会の目的は、医療従事者と介護従事者の連携を図り、互いの業務が包括的かつ継続的に実施されるよう支援することにあります。

医療職（医師・歯科医師・薬剤師・看護師・病院ソーシャルワーカー）、介護職（ケアマネジャー）、藤井寺保健所、藤井寺市高齢介護課、藤井寺市地域包括支援センターのメンバー（現在40名）が月に1度の定例会に集まり、職種間の垣根を越えて、5チームに分かれて、医療と介護に関する種々の課題について検討し、得た結論を医療と介護の現場に還元するのが主な活動内容です。専門的な知見が必要な課題については講演会や研修会を開催しています。また、テーマを決めて、メンバー以外のかたにも参加して頂く大規模な「いけ！ネット交流会」を年に1度開催しています。

いけ！ネット連絡会の目的は医療職と介護職の連携が円滑に実施されるよう支援することですが、この目的が達成されれば、医療・介護サービスを受ける患者・利用者又はその家族の方々にはより効果的で充実したサービスの提供が可能になると考えています。この会が発足して約7年が経過し、メンバーの変遷はありますが、その熱意に変わりはなく、現在も奮闘努力を続けています。

次回の発行

次回の「いけ！ネット通信」は平成27年3月に発行する予定です。次回号では本会により詳細な活動内容を報告する予定です。

問合せ先

藤井寺市地域包括支援センター
☎ 072-937-2641

いけ！ネットやて
知ってたあ？

知らなかった
けど、期待し
たいネ。

